

第三期特定健康診査等実施計画

大和製罐健康保険組合

最終更新日：令和4年06月24日

特定健康診査等実施計画（平成30年度～令和5年度）

背景・現状・基本的な考え方		
No.1	40代～60代の医療費の割合が多い。 60代でピークとなっている	➔ 特定健診対象者が多い。 指導や検診の状況を把握が必要。
No.2	50代～60代に生活習慣病患者が多い	➔ このままの構成での10年後を考えると早い年代での意識づけが必要。
No.3	健診の結果で患者予備軍となっても、病院へ行かない加入者が存在している。	➔ 特定健診の受診及び、保健指導等で 加入者の意識づけ等が必要
No.4	女性特有のがん罹患年齢が10代～30代の若い年齢層で見られる。	➔ 早期発見によるリスク軽減を考慮した対策が必要。

基本的な考え方（任意）	
【現状】 特定健康診査の被保険者については、事業主の健康診断と共同で実施しているため90%、被扶養者は約35%となっている。 特定保健指導については実施後の結果・継続性の効果検証が出来ていない。2回目、3回目の対象となる人や、途中で離脱する人も見受けられる。	
【基本的な考え方】 特定健康診査については、被保険者・被扶養者とも大幅な受診率の上昇は望めないながらも、事業主と共同で少しずつ受診率の向上を図る。 特定保健指導については、やる気のある人（結果の出そうな人）を中心に進め、早期に10%の実施率に上げる。	

特定健診・特定保健指導の事業計画

1 事業名	特定健康診査事業	対応する健康課題番号	No.1, No.3																																									
↓																																												
事業の概要 <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>事業所の定期健康診断と一緒に実施</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>事業主、看護師との連携</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者	方法	事業所の定期健康診断と一緒に実施	体制	事業主、看護師との連携	事業目標 特定健診の実施率を上げ、健康維持・増進を図る <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定健診受診率</td> <td>67%</td> <td>68%</td> <td>69%</td> <td>72.9%</td> <td>72.9%</td> <td>72.9%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>被扶養者の特定健診受診率</td> <td>29%</td> <td>30%</td> <td>30%</td> <td>33.3%</td> <td>33.3%</td> <td>33.3%</td> </tr> </tbody> </table> ※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。		評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	アウトカム指標							特定健診受診率	67%	68%	69%	72.9%	72.9%	72.9%	アウトプット指標							被扶養者の特定健診受診率	29%	30%	30%	33.3%	33.3%	33.3%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者																																											
方法	事業所の定期健康診断と一緒に実施																																											
体制	事業主、看護師との連携																																											
評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																						
アウトカム指標																																												
特定健診受診率	67%	68%	69%	72.9%	72.9%	72.9%																																						
アウトプット指標																																												
被扶養者の特定健診受診率	29%	30%	30%	33.3%	33.3%	33.3%																																						
実施計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・事業所及び看護師と協同し、被扶養者の健診受診者を増やす。・受診状況の把握</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等</td> </tr> <tr> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td>・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等</td> </tr> </tbody> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	・事業所及び看護師と協同し、被扶養者の健診受診者を増やす。・受診状況の把握	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	R3年度	R4年度	R5年度	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等																													
H30年度	R1年度	R2年度																																										
・事業所及び看護師と協同し、被扶養者の健診受診者を増やす。・受診状況の把握	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等																																										
R3年度	R4年度	R5年度																																										
・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等	・事業所及び看護師と協同し、受診率の維持・ハイリスク者の抽出・アプローチ等																																										

2 事業名	特定保健指導の実施	対応する健康課題番号	No.2																																									
↓																																												
事業の概要 <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>事業主、看護師と連携して実施対象者を抽出・実施の推進</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>事業主、看護師、契約医療機関と連携</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者	方法	事業主、看護師と連携して実施対象者を抽出・実施の推進	体制	事業主、看護師、契約医療機関と連携	事業目標 生活習慣病の有病者・予備群の減少 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価指標</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定保健指導対象者割合</td> <td>14%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>7%</td> <td>9%</td> <td>10%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> </tr> </tbody> </table> ※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。		評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	アウトカム指標							特定保健指導対象者割合	14%	13%	13%	13%	13%	13%	アウトプット指標							特定保健指導実施率	7%	9%	10%	12%	12%	12%
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員/基準該当者																																											
方法	事業主、看護師と連携して実施対象者を抽出・実施の推進																																											
体制	事業主、看護師、契約医療機関と連携																																											
評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																						
アウトカム指標																																												
特定保健指導対象者割合	14%	13%	13%	13%	13%	13%																																						
アウトプット指標																																												
特定保健指導実施率	7%	9%	10%	12%	12%	12%																																						
実施計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> </tr> <tr> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> <td>・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施</td> </tr> </tbody> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	R3年度	R4年度	R5年度	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施																													
H30年度	R1年度	R2年度																																										
・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施																																										
R3年度	R4年度	R5年度																																										
・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施	・事業所及び看護師と協同し、保健指導対象者の抽出、情報共有する。・指導対象者の健康意識の向上、離脱者を減らす・早期リスク対策として、一部40歳未満でも実施																																										

3 事業名

生活習慣予防健診又は人間ドック

対応する
健康課題番号

No.1, No.2, No.3



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：30～74、対象者分類：被保険者/被扶養者
方法	事業所の定期健康診断と一緒に実施
体制	事業主、看護師との連携

事業目標

健康維持及び生活習慣病の予防							
評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
アウトカム指標							
検診受診者数	65 %	66 %	67 %	68 %	69 %	70 %	
アウトプット指標							
被扶養者健診受診率	45 %	46 %	47 %	42 %	42 %	42 %	

*緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施	・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施	・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施
R3年度	R4年度	R5年度
・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施	・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施	・対象者に検診費用の補助・事業所との共同実施

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	1,869 / 2,648 = 70.6 %	1,874 / 2,648 = 70.8 %	1,879 / 2,648 = 71.0 %	1,884 / 2,648 = 71.1 %	1,890 / 2,648 = 71.4 %	1,895 / 2,648 = 71.6 %
		被保険者	1,524 / 1,686 = 90.4 %	1,528 / 1,686 = 90.6 %	1,531 / 1,686 = 90.8 %	1,534 / 1,686 = 91.0 %	1,538 / 1,686 = 91.2 %	1,541 / 1,686 = 91.4 %
		被扶養者 ※3	344 / 962 = 35.8 %	346 / 962 = 36.0 %	348 / 962 = 36.2 %	350 / 962 = 36.4 %	352 / 962 = 36.6 %	354 / 962 = 36.8 %
	実績値 ※1	全体	1,856 / 2,547 = 72.9 %	1,798 / 2,505 = 71.8 %	1,836 / 2,493 = 73.6 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	1,577 / 1,708 = 92.3 %	1,552 / 1,693 = 91.7 %	1,584 / 1,704 = 93.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	279 / 839 = 33.3 %	246 / 812 = 30.3 %	253 / 789 = 32.1 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	37 / 370 = 10.0 %	39 / 370 = 10.5 %	39 / 370 = 10.5 %	39 / 370 = 10.5 %	39 / 370 = 10.5 %	39 / 370 = 10.5 %
		動機付け支援	24 / 237 = 10.1 %	24 / 237 = 10.1 %	24 / 237 = 10.1 %	24 / 237 = 10.1 %	24 / 237 = 10.1 %	24 / 237 = 10.1 %
		積極的支援	13 / 133 = 9.8 %	13 / 133 = 9.8 %	13 / 133 = 9.8 %	13 / 133 = 9.8 %	13 / 133 = 9.8 %	13 / 133 = 9.8 %
	実績値 ※2	全体	36 / 366 = 9.8 %	40 / 365 = 11.0 %	50 / 392 = 12.8 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	14 / 131 = 10.7 %	24 / 144 = 16.7 %	23 / 164 = 14.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	22 / 235 = 9.4 %	16 / 221 = 7.2 %	26 / 228 = 11.4 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

-

特定健康診査等の実施方法（任意）

1. 実施場所

① 特定健康診査

特定健康審査の実施については、40歳以上の加入者が以下の健診を受診し、健診結果を当健保組合にてデータ登録されることによって特定健康審査を実施したものとす。

(1) 被保険者

- ・各事業所が実施している法定健診での受診
- ・当組合で契約している健診機関での受診
- ・被保険者個人で選択した医療機関での人間ドック等の受診

(2) 被扶養者

- ・当組合または各事業所で契約している健診機関での受診
- ・被扶養者個人で選択した医療機関での人間ドック等の受診

② 特定保健指導

当健保組合が契約している特定保健指導機関もしくは契約健診機関にて保健指導を委託して行う。

2. 実施項目

① 特定健康診査

特定健診の実施項目は「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」第2編第2章に記載されている項目である。

② 特定保健指導

特定健康診査の結果に基づき、腹囲またはBMIと追加リスク項目(空腹時血糖値、中性脂肪値、血圧値)の保有状況により特定保険指導が必要な積極的支援レベル、動機付け支援レベルに区分する。

(1) 動機付け支援

契約健診機関の保健師等による初回面談を実施し、行動目標を立てる。3ヶ月以上または6ヶ月以上経過後に電話等により行動目標の取り組み状況、生活習慣の改善状況、腹囲及び体重、血圧の変化などにより評価を行う。

(2) 積極的支援

動機付け同様に初回面談を行った後、保健師等の電話やメール等による3ヶ月以上または6ヶ月以上の継続的支援を実施し、3ヶ月以上または6ヶ月以上経過後に動機付け支援と同様に実績評価を行う。

※継続的支援は電話やメールを中心とした支援方法を基本とする。

3. 実施時期

実施時期は通年とする。

4. 周知や案内の方法

- ・各事業所担当者による加入者およびその家族への案内
- ・ホームページ、機関紙で健診受診の記事を掲載

5. 健診のデータの受領方法

健診データは、契約している健診機関から電子データを月単位で受領し、当健保組合で保管する。

個人での受診の場合は、健診受診者個人から申請書と一緒に受領し、当組合で保管する。

特定保健指導においても契約している健診機関から電子データを月単位で受領し、当健保組合で保管する。

保管期間は5年とする。

個人情報の保護

プライバシーポリシーに基づき、個人情報の保護を図る

特定健康診査等実施計画の公表・周知

機関紙またはホームページ等を通じて公表する

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

-